

# 赤潮予報 R1-7号

令和2年1月8日  
水産試験場漁場環境研究部

## 1 伊勢湾（調査日：1月7日）

### (1) 現況

赤潮は確認されませんでした。現在、伊勢湾ではプランクトンが少なくなっています。表層のクロロフィルaの平均は1.2 $\mu$ g/Lで、平年（過去5年平均、以下同様）を下回っていました。表層の平均水温は13.0 $^{\circ}$ Cで、平年を1.2 $^{\circ}$ C上回っていました。表層の栄養塩類の平均は、窒素、リンともに平年並でした。

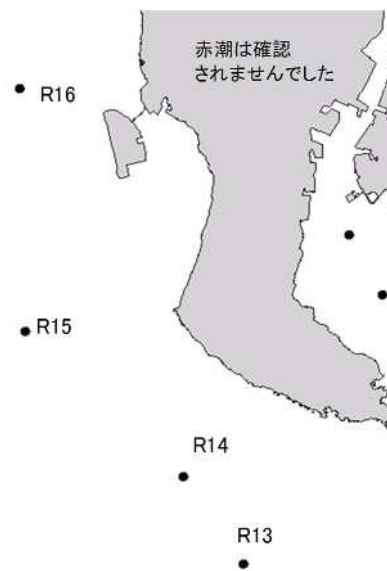


図1 調査点及び赤潮発生海域

### (2) 予測（予測期間：1月中旬）

〔赤潮〕赤潮が発生する可能性は低いでしょう。

〔栄養塩〕横ばいからやや増加するでしょう。

伊勢湾ではプランクトンが少ないことから、赤潮が発生する可能性は低いと考えられます。降雨の影響により栄養塩は増加し、プランクトンが少なく、消費が進まないと考えられるため、栄養塩は横ばいからやや増加するでしょう。

表1 令和2年1月7日赤潮調査結果（伊勢湾）

	採水層	水温	塩分	アンモニア	亜硝酸	硝酸	三態窒素	リン酸態リン	クロロフィルa	
		$^{\circ}$ C		$\mu$ g/L	$\mu$ g/L	$\mu$ g/L	$\mu$ g/L	$\mu$ g/L	$\mu$ g/L	
伊勢湾	R13	0m	12.7	32.5	17.5	17.8	35.8	71.1	10.6	1.0
		5m	12.9	32.6	18.0	17.9	34.5	70.4	10.2	1.0
		底層	15.1	33.5	18.5	11.2	31.9	61.6	8.4	1.1
	R14	0m	13.6	33.1	14.2	12.7	25.2	52.0	9.1	1.0
		底層	13.8	33.2	22.1	11.7	26.6	60.4	8.5	0.9
	R15	0m	13.1	32.5	30.5	21.4	37.0	88.9	11.8	1.3
		底層	13.9	33.0	35.3	14.9	33.9	84.2	10.0	1.2
	R16	0m	12.4	31.6	29.4	25.0	51.3	105.7	14.3	1.5
底層		13.4	32.7	25.6	20.2	38.5	84.3	12.3	1.1	
平均		13.0	32.4	22.9	19.2	37.3	79.4	11.4	1.2	
(平年値)	0m	(11.8)	(31.9)	(23.6)	(14.7)	(61.0)	(99.3)	(11.2)	(5.6)	
(前回)		(14.8)	(32.3)	(18.8)	(18.5)	(30.2)	(67.5)	(11.7)	(5.0)	

## 2 知多湾・渥美湾（調査日：1月6、7日）

### （1）現況

赤潮は確認されませんでした。ユーカンピアが湾全域で散見されました。表層のクロロフィル *a* の平均は知多湾 3.4  $\mu\text{g/L}$ 、渥美湾 5.2  $\mu\text{g/L}$  で、知多湾、渥美湾ともに平年を下回っていました。

表層の平均水温は知多湾 11.9 $^{\circ}\text{C}$ 、渥美湾 9.5 $^{\circ}\text{C}$  で、平年よりも知多湾は 1.0 $^{\circ}\text{C}$ 、渥美湾は 1.1 $^{\circ}\text{C}$  高くなっていました。

表層の栄養塩類の平均は、知多湾は窒素、リンともに平年並、渥美湾は窒素、リンともに平年を上回りました。豊川の河口に近い測点 R2 で窒素が高くなっていました。



図2 調査点及び赤潮発生海域

### （2）予測（予測期間：1月中旬）

〔赤潮〕赤潮が発生する可能性があります。

〔栄養塩〕減少するでしょう。

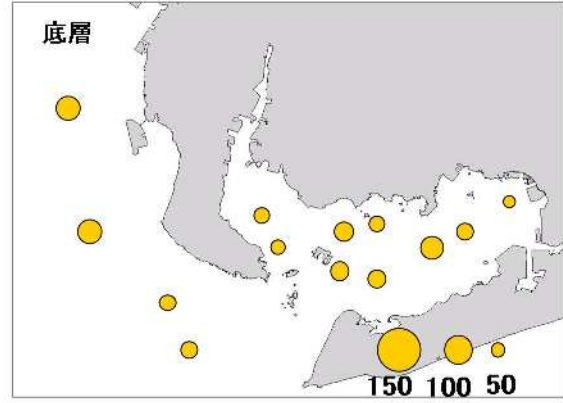
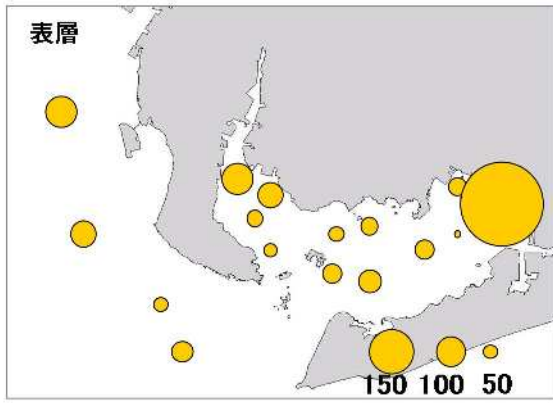
三河湾ではプランクトンが少なくなっていますが、知多湾では例年1月にクロロフィル *a* 量が急増する傾向があります。また、渥美湾では栄養塩が平年を上回っていることから今後プランクトンが増殖する可能性があります。

7日から8日にかけてまとまった雨が降っており、栄養塩は一時的に増加すると考えられますが、赤潮が発生した場合、栄養塩は消費され減少するでしょう。

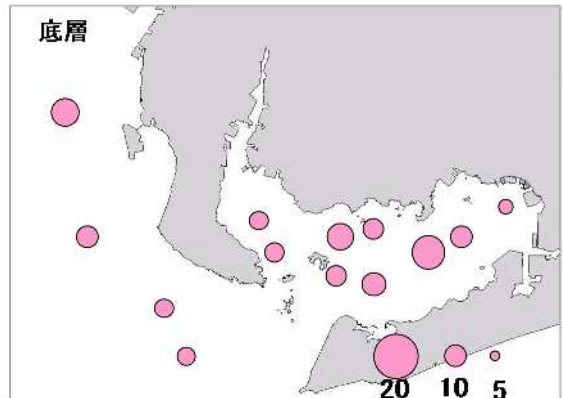
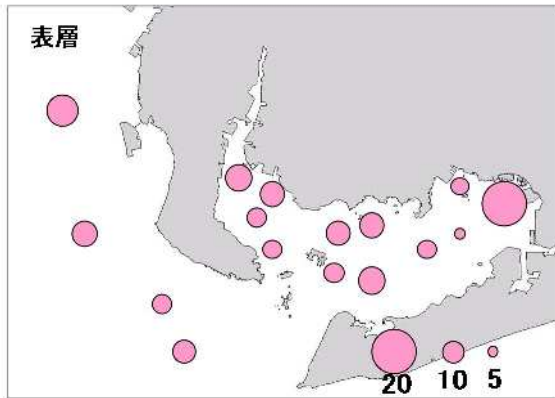
表2 令和2年1月6、7日赤潮調査結果（知多湾・渥美湾）

		採水層	水温 ℃	塩分	アンモニア μg/L	亜硝酸 μg/L	硝酸 μg/L	三態窒素 μg/L	リン酸態リン μg/L	クロロフィルa μg/L
知多湾	R8	0m	12.1	32.4	21.5	9.1	25.4	56.0	8.9	3.6
		5m	12.1	32.4	25.3	9.2	27.4	61.8	8.7	4.0
		底層	12.1	32.5	21.5	9.5	27.1	58.2	8.7	3.5
	R9	0m	11.7	31.4	24.7	8.2	52.5	85.4	11.4	2.2
	R10	0m	11.6	30.9	34.8	8.4	65.2	108.5	12.2	4.3
	R11	0m	12.2	32.5	17.0	9.0	20.2	46.2	8.5	3.4
底層		12.3	32.6	20.2	9.7	23.3	53.2	8.8	3.3	
平均 (平年値) (前回)	0m	11.9 (10.9) (14.1)	31.8 (32.1) (32.1)	24.5 (18.7) (24.7)	8.7 (9.8) (9.7)	40.8 (45.5) (52.4)	74.0 (74.1) (86.9)	10.2 (7.2) (14.1)	3.4 (13.1) (6.7)	
渥美湾	R1	0m	9.5	30.8	43.1	2.7	15.4	61.2	7.9	8.6
		底層	8.2	27.6	75.3	8.9	191.9	276.2	20.2	2.1
	R2	0m	9.4	31.1	20.0	3.2	19.4	42.5	7.0	10.3
		5m	9.2	30.7	14.0	1.7	9.6	25.3	5.1	9.6
		底層	9.1	30.7	22.0	1.9	8.4	32.3	5.4	14.8
	R3	0m	9.6	31.2	38.9	3.9	16.0	58.8	10.2	7.5
		底層	9.1	30.6	38.0	3.1	25.0	66.2	8.6	3.3
	R4	0m	9.9	31.4	56.4	4.9	19.6	80.9	14.9	1.2
		底層	10.0	31.4	44.3	3.3	12.8	60.3	11.4	4.9
	R5	0m	10.0	31.4	42.1	2.9	12.4	57.4	9.4	7.0
		底層	9.4	31.0	48.7	3.4	25.7	77.8	12.3	0.8
	R6	0m	11.3	32.0	31.0	7.0	27.3	65.3	10.9	4.9
		底層	10.2	31.5	35.5	4.1	12.8	52.4	11.1	5.2
	R7	0m	10.2	31.5	36.4	3.4	12.3	52.1	10.1	5.1
		5m	10.2	31.5	44.2	5.0	19.3	68.5	12.4	6.6
底層		10.7	31.7	32.9	6.2	28.7	67.8	9.3	7.2	
R12	0m	10.7	31.8	27.0	5.5	24.0	56.5	8.7	7.9	
	5m	10.7	31.8	33.1	5.2	27.5	65.7	9.4	7.1	
	底層	11.0	32.1	33.1	5.2	27.5	65.7	9.4	7.1	
平均 (平年値) (前回)	0m	9.5 (8.4) (11.7)	30.7 (31.1) (30.1)	41.5 (10.5) (19.9)	4.2 (4.2) (2.6)	40.3 (11.2) (9.5)	85.9 (26.0) (32.0)	10.7 (2.4) (2.0)	5.2 (20.2) (30.6)	

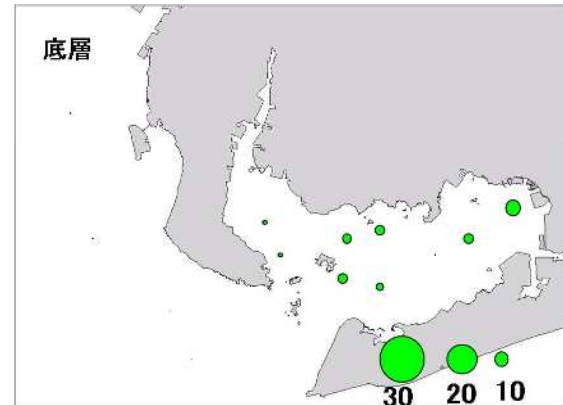
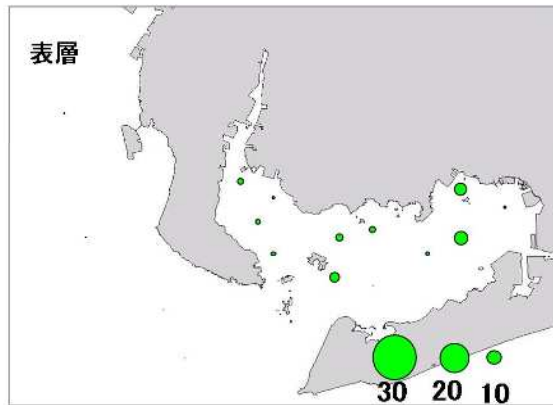
・クロロフィルとは植物プランクトンの色素のことで、相対的なプランクトン量が分かります



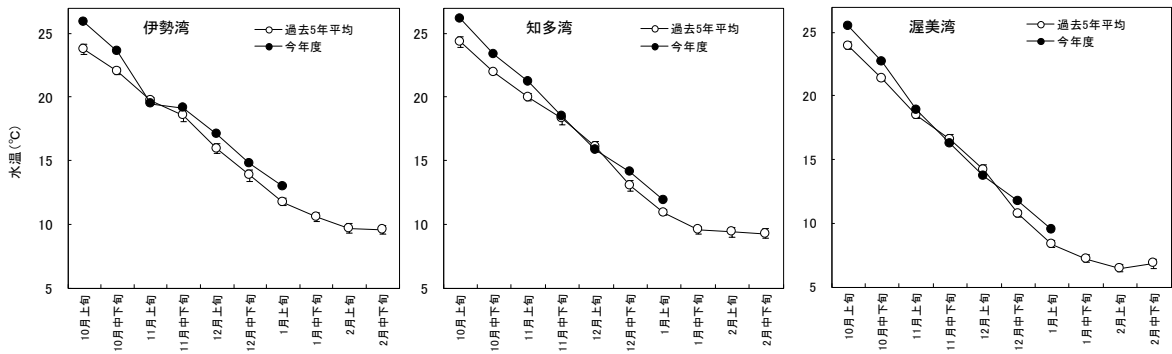
三態窒素の分析結果(μg/L)



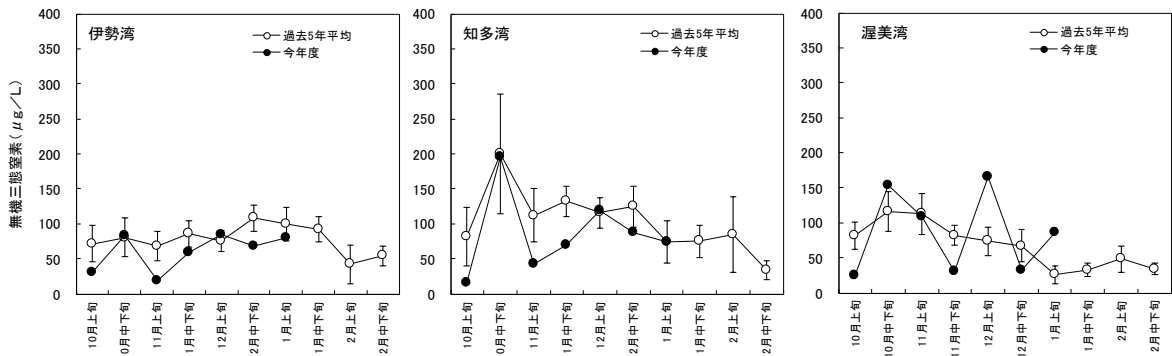
リン酸態リンの分析結果(μg/L)



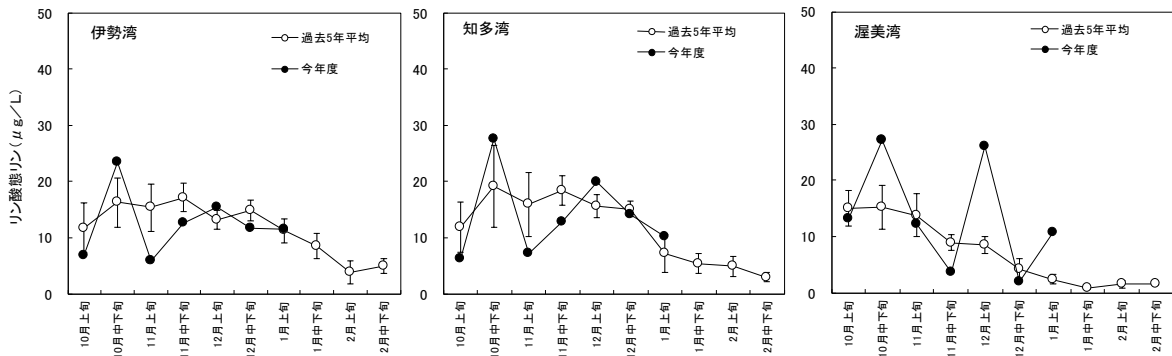
クロロフィルaの分析結果(μg/L)



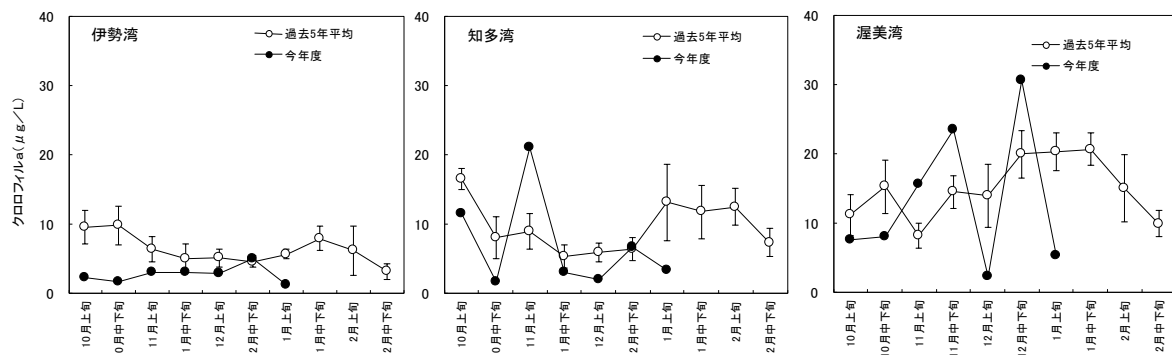
各湾表層の平均水温の推移



各湾表層の三態窒素の推移



各湾表層のリン酸態リンの推移



各湾表層のクロロフィルaの推移

注)各図中の過去5年平均値のバーは、95%信頼区間を示します。